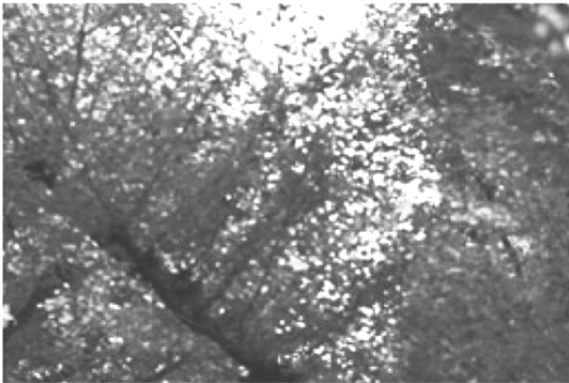




2015



UNGL 活動実績



作成元：西日本学生リーダーズ・スクール（UNGL）事務局
ungl@stu.ehime-u.ac.jp 089-927-8922

事業概要

● 大学間連携共同教育推進事業とは

国公立の設置形態を超え、地域や分野に応じて大学間が相互に連携し、社会の要請に応える共同の教育・質保証システムの構築を行う取組の中から、達成目標が明確で高い成果が見込まれる取組を選定し、重点的な財政支援を行うことにより、教育の質の保証と向上、強みを活かした機能別分化を推進することを目的として、平成 24 年度から文部科学省が開始した事業です。

● 取組名称

西日本から世界に翔たく異文化交流型リーダーシップ・プログラム

(英語名称：University Network for Global Leadership Development in West Japan)

● 連携の種類

地域連携

● 事業期間

平成 24 年度～平成 28 年度 (5 年間)

● 連携校

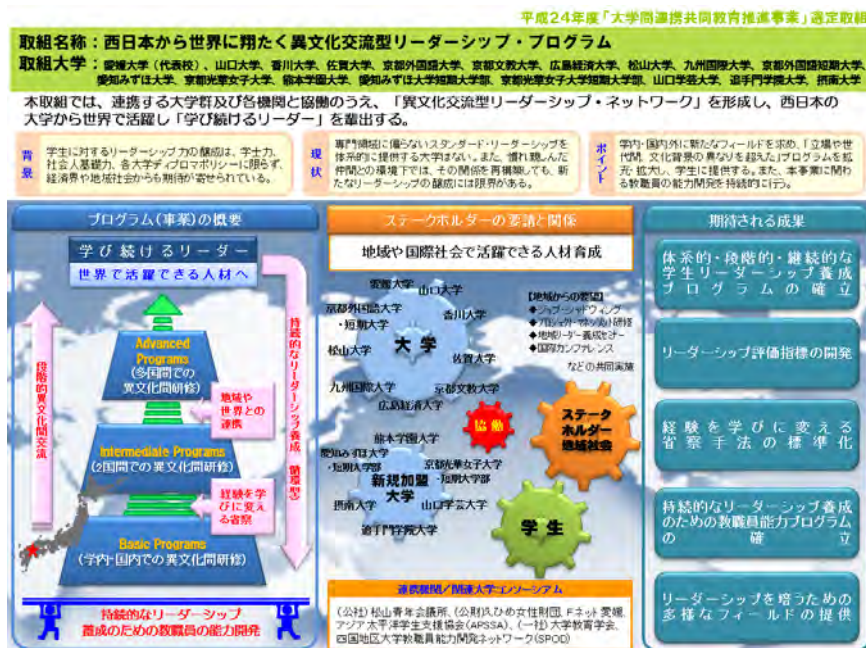
愛媛大学 (代表校)・山口大学・香川大学・佐賀大学・京都外国語大学・京都文教大学・広島経済大学・松山大学・九州国際大学・京都外国語短期大学・愛知みずほ大学・愛知みずほ大学短期大学部・熊本学園大学・京都光華女子大学・京都光華女子大学短期大学部・山口学芸大学・追手門学院大学・摂南大学

● 協力校*

梅光学院大学

● 連携機関

公益社団法人松山青年会議所・公益財団法人えひめ女性財団・NPO法人Fネット愛媛・アジア太平洋学生支援協会 (APSSA) ・一般社団法人大学教育学会



*連携校協働会議において連携することが望ましいと判断した大学等について、文部科学省の承認を得るまでの期間「協力校」としている。

《平成27年度UNGLプログラム一覧》

種別	日程	事業名	担当大学	教職員			学生スタッフ			学生			その他		
				連携校	連携校外	合計	連携校	連携校外	合計	連携校	連携校外	合計	連携校	連携校外	合計
Basic Program 国内	H27年5月9日～10日	リーダーシップ養成合同合宿2015	追手門学院大学	3	12	15	0	3	3	13	41	54	1	0	1
	H27年8月19日～21日	夏休み子どもスポーツ体験ウィークを通じたリーダーシップ研修	京都外国語大学	5	0	5	15	0	15	40	1	41	0	0	0
	H27年8月23日	FM高松番組制作プログラム	香川大学	2	0	2	0	0	0	7	0	7	0	0	0
	H27年8月26日～28日	やりたい仕事創造学校(中学生のキャリア形成支援)	愛媛大学	2	0	2	5	0	5	10	2	12	0	0	0
	H27年9月8日～10日	学生リーダーズ・サマースクール	愛媛大学	10	0	10	18	3	21	40	13	53	0	0	0
	H27年11月21日	プロジェクトつくりまSHOW!!	山口大学	2	0	2	0	0	0	7	0	7	0	0	0
	H27年12月5日～6日	一学一山運動フォーラム	広島経済大学	2	2	4	0	0	0	11	14	25	0	0	0
	H27年12月12日～13日	自己アピール力向上ワークショップ	香川大学	9	0	9	0	0	0	11	0	11	0	0	0
	H27年12月12日	学生FDのWA!	京都文教大学	1	3	4	4	6	10	5	20	25	0	1	1
	H28年2月10日～12日	学生リーダーズ・ウィンタースクール(KED)	九州国際大学	9	2	11	26	3	29	18	8	26	0	0	0
	H28年3月15日～17日	学生リーダーズ・スプリングスクール	京都外国語大学	4	1	5	24	4	28	30	8	38	0	0	0
Intermediate Program 2国間	H28年3月5日～12日	リーダーシップ・チャレンジ in サイパン	愛媛大学	9	3	12	2	1	3	36	5	41	0	0	0
	H28年3月27日～30日	リーダーシップ・チャレンジ in 韓国	愛媛大学	5	0	5	0	0	0	11	0	11	0	0	0
Advanced Program 多国間	H27年7月6日～11日	リーダーシップ・チャレンジ in 台湾	愛媛大学	1	0	1	0	0	0	7	0	7	0	0	0
	H27年8月3日～6日	リーダーズ・カンファレンス in マレーシア	松山大学	1	3	4	0	0	0	12	1	13	0	0	0
平成27年度 総計			578	65	26	91	94	20	114	258	113	371	1	1	2

UNGL 事業報告書

提出日：平成27年12月15日

プログラム名	Basic Program 学生リーダーズ・サマースクール																																																										
実施日	平成27年9月8日～10日																																																										
実施先	愛媛県松山市中島・B&G 海洋センター及び姫が浜ビーチ他																																																										
参加者	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #cccccc;"> <th style="width: 50%;">大学名</th> <th style="width: 15%;">教職員</th> <th style="width: 15%;">学生スタッフ</th> <th style="width: 10%;">学生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>愛媛大学</td><td>3</td><td>6</td><td>3</td></tr> <tr><td>香川大学</td><td>1</td><td></td><td>1</td></tr> <tr><td>山口大学</td><td>1</td><td></td><td>2</td></tr> <tr><td>佐賀大学</td><td>1</td><td></td><td>3</td></tr> <tr><td>松山大学</td><td>1</td><td>1</td><td>4</td></tr> <tr><td>京都文教大学</td><td>1</td><td>5</td><td>7</td></tr> <tr><td>京都外国語大学</td><td>1</td><td>3</td><td>5</td></tr> <tr><td>追手門学院大学</td><td></td><td>3</td><td>9</td></tr> <tr><td>摂南大学</td><td></td><td></td><td>2</td></tr> <tr><td>広島経済大学</td><td>1</td><td></td><td>5</td></tr> <tr><td>九州国際大学</td><td></td><td>3</td><td>10</td></tr> <tr><td>高知大学</td><td></td><td></td><td>2</td></tr> <tr style="border-top: 2px solid black;"> <td>合計</td> <td>10</td> <td>21</td> <td>53</td> </tr> </tbody> </table>			大学名	教職員	学生スタッフ	学生	愛媛大学	3	6	3	香川大学	1		1	山口大学	1		2	佐賀大学	1		3	松山大学	1	1	4	京都文教大学	1	5	7	京都外国語大学	1	3	5	追手門学院大学		3	9	摂南大学			2	広島経済大学	1		5	九州国際大学		3	10	高知大学			2	合計	10	21	53
大学名	教職員	学生スタッフ	学生																																																								
愛媛大学	3	6	3																																																								
香川大学	1		1																																																								
山口大学	1		2																																																								
佐賀大学	1		3																																																								
松山大学	1	1	4																																																								
京都文教大学	1	5	7																																																								
京都外国語大学	1	3	5																																																								
追手門学院大学		3	9																																																								
摂南大学			2																																																								
広島経済大学	1		5																																																								
九州国際大学		3	10																																																								
高知大学			2																																																								
合計	10	21	53																																																								
研修の目的 および 研修の概要	<p>本研修は、UNGL Basic プログラムとして開催された。本研修では、チームの目標を達成するために、チームの中での自分自身の役割を認識しながら、変化する状況に対応できる実践的なリーダーシップを身につけること、物資や情報が限られた、追い込まれた状況の中で生き抜く力を養うことを目的として開催された。</p> <p>開催期間は、3日間であり、その間参加学生は1チーム5～6名のチームに分かれ、日常とは異なる不自由な環境（島での生活）、物資や情報が限られた（サバイバル）状況において、仲間と協力しながら、予期せぬ様々なミッションに取り組み、最終目標に向かって協働した。その過程の中で、メンバーそれぞれの言動について、「チームの目標を達成するためのリーダーシップ」という観点から学生スタッフおよび教職員スタッフによるフィードバックを受けるほか、メンバー間で相互に批評的な振り返りを行い、自分自身に求められる実践的なリーダーシップを身につけた。</p>																																																										

<p>プログラムの 到達目標</p>	<p>野外でのチーム活動などを通して、</p> <p>(1) チーム内での自分の役割を理解し、状況にあったリーダーシップを発揮することができる</p> <p>(2) 他者からの評価を謙虚に受け止め、自己を客観的に振り返ることができる</p> <p>(3) 人間関係が良好なものとなるよう配慮しつつ、仲間の成長を促す働きかけをすることができる</p> <p>(4) になりたい自分を明確にし、それを実現するための計画と行動目標を立てることができる</p>																																																										
<p>プログラムの 具体的な内容・ 実施日程</p>	<p>1. スケジュール</p> <p>1日目</p> <table border="1" data-bbox="443 734 1286 1095"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>7:30-8:00</td><td>学生スタッフミーティング</td></tr> <tr><td>8:00-8:30</td><td>受付・物品準備</td></tr> <tr><td>8:30-9:00</td><td>受付</td></tr> <tr><td>9:00-10:00</td><td>バス移動(愛媛大学～高浜港)</td></tr> <tr><td>10:25-11:30</td><td>フェリー移動(高浜港～中島)</td></tr> <tr><td>11:30-12:00</td><td>徒歩移動(フェリーターミナル～B&G海洋センター)</td></tr> <tr><td>12:00-12:30</td><td>開校式</td></tr> <tr><td>12:45-19:00</td><td>ミッション①食料・物品調達ミッション</td></tr> <tr><td>19:00-19:30</td><td>スタッフミーティング</td></tr> <tr><td>20:00-22:00</td><td>グループリフレクション</td></tr> </tbody> </table> <p>2日目</p> <table border="1" data-bbox="443 1126 1286 1420"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>7:00-7:30</td><td>スタッフミーティング</td></tr> <tr><td>8:30-10:30</td><td>カヌー講習/プレゼン準備</td></tr> <tr><td>10:30-10:50</td><td>ミッション②Tシャツプレゼン</td></tr> <tr><td>11:00-11:50</td><td>ミッション③カヌーレース</td></tr> <tr><td>12:00-17:00</td><td>ミッション④ワクチン獲得ミッション/ミッション⑤昼食獲得ミッション</td></tr> <tr><td>17:30-18:30</td><td>グループリフレクション</td></tr> <tr><td>19:00-21:00</td><td>懇親会</td></tr> <tr><td>21:00-22:00</td><td>キャンプファイヤー</td></tr> </tbody> </table> <p>3日目</p> <table border="1" data-bbox="443 1451 1286 1744"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>8:00-8:30</td><td>スタッフミーティング</td></tr> <tr><td>8:30-10:00</td><td>片付け・ゴミ拾い</td></tr> <tr><td>10:00-10:40</td><td>写真撮影・お礼の言葉</td></tr> <tr><td>10:40-11:10</td><td>徒歩移動(姫が浜ビーチ～フェリーターミナル)</td></tr> <tr><td>11:40-12:20</td><td>フェリー移動(中島～高浜港)</td></tr> <tr><td>12:40-13:10</td><td>バス移動(高浜港～愛媛大学)</td></tr> <tr><td>13:40-15:10</td><td>全体リフレクション</td></tr> <tr><td>15:10-15:40</td><td>閉校式</td></tr> </tbody> </table> <p>2. 主立った取組内容</p> <p>●ミッション(①～④)：現地でランダムに組み合わせられたグループのメンバーとともに、食料や物資の調達等、多くの課題に取り組み、その中のチーム活動を通して、合意形成のプロセスを学んだ。</p> <p>●グループリフレクション：教職員・学生スタッフのファシリテーションのもと、グループごとに1日の活動を振り返り、葛藤や混乱の原因を探るとともにその中の効果的なリーダーシップのあり方について学びを得</p>	時間	内容	7:30-8:00	学生スタッフミーティング	8:00-8:30	受付・物品準備	8:30-9:00	受付	9:00-10:00	バス移動(愛媛大学～高浜港)	10:25-11:30	フェリー移動(高浜港～中島)	11:30-12:00	徒歩移動(フェリーターミナル～B&G海洋センター)	12:00-12:30	開校式	12:45-19:00	ミッション①食料・物品調達ミッション	19:00-19:30	スタッフミーティング	20:00-22:00	グループリフレクション	時間	内容	7:00-7:30	スタッフミーティング	8:30-10:30	カヌー講習/プレゼン準備	10:30-10:50	ミッション②Tシャツプレゼン	11:00-11:50	ミッション③カヌーレース	12:00-17:00	ミッション④ワクチン獲得ミッション/ミッション⑤昼食獲得ミッション	17:30-18:30	グループリフレクション	19:00-21:00	懇親会	21:00-22:00	キャンプファイヤー	時間	内容	8:00-8:30	スタッフミーティング	8:30-10:00	片付け・ゴミ拾い	10:00-10:40	写真撮影・お礼の言葉	10:40-11:10	徒歩移動(姫が浜ビーチ～フェリーターミナル)	11:40-12:20	フェリー移動(中島～高浜港)	12:40-13:10	バス移動(高浜港～愛媛大学)	13:40-15:10	全体リフレクション	15:10-15:40	閉校式
時間	内容																																																										
7:30-8:00	学生スタッフミーティング																																																										
8:00-8:30	受付・物品準備																																																										
8:30-9:00	受付																																																										
9:00-10:00	バス移動(愛媛大学～高浜港)																																																										
10:25-11:30	フェリー移動(高浜港～中島)																																																										
11:30-12:00	徒歩移動(フェリーターミナル～B&G海洋センター)																																																										
12:00-12:30	開校式																																																										
12:45-19:00	ミッション①食料・物品調達ミッション																																																										
19:00-19:30	スタッフミーティング																																																										
20:00-22:00	グループリフレクション																																																										
時間	内容																																																										
7:00-7:30	スタッフミーティング																																																										
8:30-10:30	カヌー講習/プレゼン準備																																																										
10:30-10:50	ミッション②Tシャツプレゼン																																																										
11:00-11:50	ミッション③カヌーレース																																																										
12:00-17:00	ミッション④ワクチン獲得ミッション/ミッション⑤昼食獲得ミッション																																																										
17:30-18:30	グループリフレクション																																																										
19:00-21:00	懇親会																																																										
21:00-22:00	キャンプファイヤー																																																										
時間	内容																																																										
8:00-8:30	スタッフミーティング																																																										
8:30-10:00	片付け・ゴミ拾い																																																										
10:00-10:40	写真撮影・お礼の言葉																																																										
10:40-11:10	徒歩移動(姫が浜ビーチ～フェリーターミナル)																																																										
11:40-12:20	フェリー移動(中島～高浜港)																																																										
12:40-13:10	バス移動(高浜港～愛媛大学)																																																										
13:40-15:10	全体リフレクション																																																										
15:10-15:40	閉校式																																																										

た。

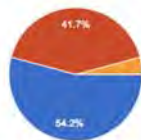
●全体リフレクション：3日間の研修全体を通して得た気づきや学びを整理し、これからの自分にどのように適用・応用していくことができるかを考え、目標を設定した。



プログラムの成果

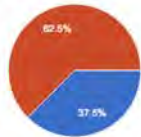
<研修後に実施したアンケート結果>

本研修は全体として満足のいくものでしたか？



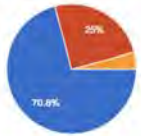
とても満足した	13	54.2%
満足した	10	41.7%
どちらとも言えない	1	4.2%
あまり満足できなかった	0	0%
全く満足できなかった	0	0%

本研修は、あなたの「リーダーシップ」に関する見方・考え方に何らかの影響や変化をもたらしましたか？



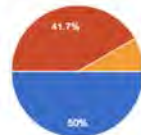
大きく影響した	9	37.5%
影響した	15	62.5%
どちらとも言えない	0	0%
あまり影響しなかった	0	0%
全く影響しなかった	0	0%

研修中に行った「振り返り（リフレクション）」は、あなたの「リーダーシップ」を養成・伸長させる上で役に立ったと感じますか？



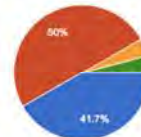
とても役に立った	17	70.8%
役に立った	6	25%
どちらとも言えない	1	4.2%
あまり役に立たなかった	0	0%
全く役に立たなかった	0	0%

学生スタッフからのコメントやフィードバックは、あなたの「リーダーシップ」を養成・伸長させる上で役に立ったと感じますか？



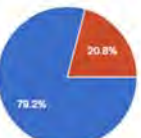
とても役に立った	12	50%
役に立った	10	41.7%
どちらとも言えない	2	8.3%
あまり役に立たなかった	0	0%
全く役に立たなかった	0	0%

教職員からの指導やフィードバックは、あなたの「リーダーシップ」を養成・伸長させる上で役に立ったと感じますか？



とても役に立った	10	41.7%
役に立った	12	50%
どちらとも言えない	1	4.2%
あまり役に立たなかった	1	4.2%
全く役に立たなかった	0	0%

今後、同様の研修があれば友人や後輩などに参加を勧めたいと思いますか？



是非とも勧めたい	19	79.2%
どちらとも言えない	5	20.8%
勧めたくない	0	0%

報告者

愛媛大学 教育企画室 村田晋也

UNGL 事業報告書

提出日：平成28年 3月 11日

報告者	小江 茂徳			
実施日	平成28年2月10日（水）～12日（金）			
実施先	九州国際大学・県立ふれあいの家北九州			
参加者		大 学 名	学 生	教職員
		愛媛大学	2	1
		追手門学院大学	6	0
		佐賀大学	0	1
		愛知みずほ大学	2	1
		香川大学	1	0
		京都外国語大学	5	1
		京都文教大学	3	0
		摂南大学	5	2
		松山大学	0	1
		山口大学	1	0
		九州国際大学	30	4
		合計	55名	11名
プログラム名	Basic Program リーダーズ・ウィンタースクール 北九州エマージェンシードリル(KED)			
講師	村岡治道 特任准教授 (岐阜大学工学部附属インフラマネジメント技術研究センター)			
研修の概要	<p>本研修は、UNGL ベーシックプログラム・リーダーズウィンタースクールとして実施された。</p> <p>研修目的は、災害を想定したプログラム「災害対策型サバイバルキャンプ」や防災に関する講義を通じて、災害時に有用な知識を身に付けること、また研修を通して自身の課題を発見するとともに、災害時に求められるリーダーシップを養うことである。</p> <p>開催期間は3日間であり、その過程において、グループ分けされた参加者が、震災ミッションを全員で協力しながら解決していく。そして参加者は教職員、学生スタッフを交えた振り返りを行い、自身の目標の達成度の確認や長所短所の発見、研修後の行動目標を定め、研修は終了した。</p>			

<p>プログラムの 到達目標</p>	<p>①災害時に有用な知識を習得することが出来る ②震災時の状況に適した判断が出来る ③他者に配慮した行動をとることが出来る</p>																																																																																			
<p>プログラムの実施 日程と内容</p>	<p>研修期間：平成28年2月10日（水）～2月12日（木） 場所：九州国際大学・ふれあいの家北九州</p> <h3 style="text-align: center;">1. KEDタイムテーブル</h3> <p style="text-align: center;">【研修1日目】2月10日（水）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">時間</th> <th style="width: 50%;">内容</th> <th style="width: 30%;">場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11:30～12:00</td> <td>受付</td> <td rowspan="3">AL教室（1号館）</td> </tr> <tr> <td>12:00～12:45</td> <td>昼食・事前アンケート記入</td> </tr> <tr> <td>12:45～13:15</td> <td>開会式</td> </tr> <tr> <td>13:30～14:30</td> <td>起震車</td> <td>平野記念館 外</td> </tr> <tr> <td>14:30～14:40</td> <td>休憩・移動</td> <td>外→AL教室</td> </tr> <tr> <td>14:40～14:50</td> <td>研修心構え</td> <td>AL教室</td> </tr> <tr> <td>15:00～16:20</td> <td>ミッション①</td> <td>2号館</td> </tr> <tr> <td>15:00～17:35</td> <td>ミッション②</td> <td>屋外</td> </tr> <tr> <td>17:35～20:30</td> <td>ミッション③</td> <td>ふれあいの家</td> </tr> <tr> <td>20:30～22:30</td> <td>振り返り</td> <td>各研修室</td> </tr> <tr> <td>22:30</td> <td>消灯</td> <td>多目的ホール</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">【研修2日目】2月11日（木）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">時間</th> <th style="width: 50%;">内容</th> <th style="width: 30%;">場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6:00～7:00</td> <td>起床</td> <td rowspan="2">各研修室</td> </tr> <tr> <td>7:00～8:00</td> <td>体調確認（チーム）</td> </tr> <tr> <td>8:00～11:00</td> <td>ミッション④</td> <td rowspan="5">多目的ホール</td> </tr> <tr> <td>11:10～12:00</td> <td>炊き出し風昼食</td> </tr> <tr> <td>12:00～13:00</td> <td>ワールドカフェ</td> </tr> <tr> <td>13:00～14:30</td> <td>ブレストーミング</td> </tr> <tr> <td>14:30～15:00</td> <td>解説・今後の流れ説明</td> </tr> <tr> <td>15:00～17:15</td> <td>入浴</td> <td>浴場</td> </tr> <tr> <td>17:30～18:30</td> <td>夕食</td> <td rowspan="3">多目的ホール</td> </tr> <tr> <td>18:30～20:00</td> <td>プチ懇親会</td> </tr> <tr> <td>20:00～22:30</td> <td>振り返り・就寝</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">【研修3日目】2月12日（金）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">時間</th> <th style="width: 50%;">内容</th> <th style="width: 30%;">場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6:00～10:00</td> <td>起床・朝食・移動</td> <td>多目的ホール</td> </tr> <tr> <td>10:00～11:30</td> <td>ジレンマゲーム</td> <td rowspan="3">2号館</td> </tr> <tr> <td>11:30～12:00</td> <td>昼食</td> </tr> <tr> <td>12:00～14:00</td> <td>防災講義</td> </tr> <tr> <td>14:00～14:15</td> <td>休憩</td> <td rowspan="3">AL教室</td> </tr> <tr> <td>14:15～16:15</td> <td>最終振り返り</td> </tr> <tr> <td>16:15～18:30</td> <td>閉会式・片付け</td> </tr> </tbody> </table> <p>【主なプログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 起震車体験：地震の実体験 ● 震災講義：震災時の対応に関する講義 ● 避難ミッション：震災発生から避難所到達まで起こりうる事象の体験 ● 避難所ミッション：避難所生活の疑似体験 ● 震災ディスカッション：ワールドカフェ形式の情報共有と震災時のリーダーシップの検討 	時間	内容	場所	11:30～12:00	受付	AL教室（1号館）	12:00～12:45	昼食・事前アンケート記入	12:45～13:15	開会式	13:30～14:30	起震車	平野記念館 外	14:30～14:40	休憩・移動	外→AL教室	14:40～14:50	研修心構え	AL教室	15:00～16:20	ミッション①	2号館	15:00～17:35	ミッション②	屋外	17:35～20:30	ミッション③	ふれあいの家	20:30～22:30	振り返り	各研修室	22:30	消灯	多目的ホール	時間	内容	場所	6:00～7:00	起床	各研修室	7:00～8:00	体調確認（チーム）	8:00～11:00	ミッション④	多目的ホール	11:10～12:00	炊き出し風昼食	12:00～13:00	ワールドカフェ	13:00～14:30	ブレストーミング	14:30～15:00	解説・今後の流れ説明	15:00～17:15	入浴	浴場	17:30～18:30	夕食	多目的ホール	18:30～20:00	プチ懇親会	20:00～22:30	振り返り・就寝	時間	内容	場所	6:00～10:00	起床・朝食・移動	多目的ホール	10:00～11:30	ジレンマゲーム	2号館	11:30～12:00	昼食	12:00～14:00	防災講義	14:00～14:15	休憩	AL教室	14:15～16:15	最終振り返り	16:15～18:30	閉会式・片付け
時間	内容	場所																																																																																		
11:30～12:00	受付	AL教室（1号館）																																																																																		
12:00～12:45	昼食・事前アンケート記入																																																																																			
12:45～13:15	開会式																																																																																			
13:30～14:30	起震車	平野記念館 外																																																																																		
14:30～14:40	休憩・移動	外→AL教室																																																																																		
14:40～14:50	研修心構え	AL教室																																																																																		
15:00～16:20	ミッション①	2号館																																																																																		
15:00～17:35	ミッション②	屋外																																																																																		
17:35～20:30	ミッション③	ふれあいの家																																																																																		
20:30～22:30	振り返り	各研修室																																																																																		
22:30	消灯	多目的ホール																																																																																		
時間	内容	場所																																																																																		
6:00～7:00	起床	各研修室																																																																																		
7:00～8:00	体調確認（チーム）																																																																																			
8:00～11:00	ミッション④	多目的ホール																																																																																		
11:10～12:00	炊き出し風昼食																																																																																			
12:00～13:00	ワールドカフェ																																																																																			
13:00～14:30	ブレストーミング																																																																																			
14:30～15:00	解説・今後の流れ説明																																																																																			
15:00～17:15	入浴	浴場																																																																																		
17:30～18:30	夕食	多目的ホール																																																																																		
18:30～20:00	プチ懇親会																																																																																			
20:00～22:30	振り返り・就寝																																																																																			
時間	内容	場所																																																																																		
6:00～10:00	起床・朝食・移動	多目的ホール																																																																																		
10:00～11:30	ジレンマゲーム	2号館																																																																																		
11:30～12:00	昼食																																																																																			
12:00～14:00	防災講義																																																																																			
14:00～14:15	休憩	AL教室																																																																																		
14:15～16:15	最終振り返り																																																																																			
16:15～18:30	閉会式・片付け																																																																																			

	<ul style="list-style-type: none"> ● ジレンマゲーム：震災時のジレンマ体験と判断能力の養成 ● 震災講義：村岡特任准教授による講義 ● 振り返り：1日ごとの振り返りと最終日の全体振り返り <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>起震車体験</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>避難所体験</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>ディスカッションの様子</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>振り返りの様子</p> </div> </div>
<p>研修の成果</p>	<p>【アンケート結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● チームへのフィードバックは有り難かったが、個人へのフィードバックが物足りなかった。 ● 夜寝た時の寒さが一番こたえた。 ● 振り返りを通じて、他者の視点の重要性を理解した。 ● 避難者への対応がきつかった。 ● 自分のことを客観的に見る視点を今後活かしたい。 ● リーダーシップは日常生活でも災害でもどこでも発揮できることが理解できた。 ● 緊急時には冷静さ、判断能力と覚悟が必要だと感じた。 ● スタッフとして参加したいと思った。 ● 自発的に行動する面で積極的に動けた。 ● 命の大切さをしっかり考えることが出来た。 ● ミッションと講義がリンクしていてより深い学びに繋がった。 ● 緊急時のリーダーシップについて理解できたけど、もと具体例を交えてそう考えた理由を知りたかった。

UNGL 事業報告書

プログラム名	Basic Program 第3回学生リーダーズ・スプリングスクール ～リーダーシップ研修 in 京都～																																																																		
実施日	平成28年3月15日(火)～17日(木)																																																																		
実施先	京都外国語大学、あうる京北(旧京都府立ゼミナールハウス)																																																																		
参加者	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">大学名</th> <th style="text-align: center;">教職員</th> <th style="text-align: center;">学生スタッフ</th> <th style="text-align: center;">学生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都外国語大学・短期大学</td> <td style="text-align: center;">3名</td> <td style="text-align: center;">18名</td> <td style="text-align: center;">11名</td> </tr> <tr> <td>九州国際大学</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>松山大学</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">5名</td> </tr> <tr> <td>京都文教大学</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">3名</td> <td style="text-align: center;">6名</td> </tr> <tr> <td>追手門学院大学</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td style="text-align: center;">3名</td> <td style="text-align: center;">6名</td> </tr> <tr> <td>山口大学</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">1名</td> </tr> <tr> <td>愛媛大学</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td style="text-align: center;">1名</td> </tr> <tr> <td>香川大学</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>愛知みずほ大学</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">4名</td> </tr> <tr> <td>京都光華女子大学</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">2名</td> </tr> <tr> <td>佐賀大学</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>南山大学</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>甲南大学</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">1名</td> </tr> <tr> <td>関西学院大学</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">1名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合計</td> <td style="text-align: center;">5名</td> <td style="text-align: center;">28名</td> <td style="text-align: center;">38名</td> </tr> </tbody> </table>			大学名	教職員	学生スタッフ	学生	京都外国語大学・短期大学	3名	18名	11名	九州国際大学	/	1名	/	松山大学	1名	/	5名	京都文教大学	/	3名	6名	追手門学院大学	1名	3名	6名	山口大学	/	/	1名	愛媛大学	/	1名	1名	香川大学	/	1名	/	愛知みずほ大学	1名	/	4名	京都光華女子大学	/	/	2名	佐賀大学	1名	/	/	南山大学	/	1名	/	甲南大学	/	/	1名	関西学院大学	/	/	1名	合計	5名	28名	38名
大学名	教職員	学生スタッフ	学生																																																																
京都外国語大学・短期大学	3名	18名	11名																																																																
九州国際大学	/	1名	/																																																																
松山大学	1名	/	5名																																																																
京都文教大学	/	3名	6名																																																																
追手門学院大学	1名	3名	6名																																																																
山口大学	/	/	1名																																																																
愛媛大学	/	1名	1名																																																																
香川大学	/	1名	/																																																																
愛知みずほ大学	1名	/	4名																																																																
京都光華女子大学	/	/	2名																																																																
佐賀大学	1名	/	/																																																																
南山大学	/	1名	/																																																																
甲南大学	/	/	1名																																																																
関西学院大学	/	/	1名																																																																
合計	5名	28名	38名																																																																
研修の目的 および 研修の概要	<p>本研修は、UNGL Basicプログラムとして開催された。本研修では、グローバル社会におけるリーダーシップ育成、つまり多様化する社会、組織の中で一人ひとりが当事者意識を持ち、リーダーシップを発揮できるような人材を育成することを目的としており、参加学生は、“平和”に関するさまざまなミッションをこなしながら、それぞれのリーダーシップ育成を目指した。</p> <p>開催期間は3日間であり、その間参加学生は1チーム4名程度のチームに分かれ、平和を脅かす課題を体験したり、あるいは平和に貢献するために必要な事柄を学ぶための数々のミッションに取り組んだり、最終目標に向かって活動した。その過程において、メンバーそれぞれの言動について、「チームや全体の目的を達成する」という観点から学生スタッフおよび教職員スタッフによるフィードバックを受けるほか、メンバー間で相互に批評的な振り返りを行った。最終的には、チーム又は参加者全員で、「平和に必要なリーダーシップ」とは何かについて共有した。</p>																																																																		
プログラムの 到達目標	<ol style="list-style-type: none"> (1) 自らの意思を積極的に表現することができる (2) 相手の立場に立ち、他者の意見を受け入れることができる (3) 周りを巻き込むような言動をとることができる (4) 自らの役割を理解することができる (5) 物事を批評的にとらえることができる 																																																																		

プログラムの
具体的な内容・
実施日程

1. スケジュール

日程	時間	取組内容
3月15日 (火曜日)	09:30～	参加者受付
	10:00	団結式、アイスブレイク
	11:00	移動 昼食+自己紹介+スタッフ紹介
	12:30	ワーク1 (宝探し)
	15:00	ワーク2 (アントレプレナー)
	17:50	夕食 (ハンガーバンケット)
	20:00	現状理解ワーク
	21:45	振り返り (~23:00)
3月16日 (水曜日)	08:00	朝食
	09:00	ワーク3 (ワールドカフェ)
	12:00	昼食
	13:00	ワーク4 (プレゼン発表)
	17:00	夕食
	21:00	振り返り
3月17日 (木曜日)	08:00	朝食
	09:00	あうる京北 出発
	10:00	京都外国語大学 到着
	10:30	グループワーク5 (巨大パズル)
	15:00	振り返り
	17:00	閉会式
	18:00	懇親会

2. 主立った取組内容

今回研修に参加した13大学の参加者・学生スタッフは、団結式を終えた後、研修先である「あうる京北」へ移動し、プログラムがスタートした。研修は“平和”を題材としたリーダーシップ・トレーニングを想定しており、チーム活動の中で発生する様々な問題を仲間との助け合いで解決することが求められる一方で、世界の様々な課題を参加者は疑似体験する。以下、ワークの内容。

ワーク①：宝探し

「おり、すぐに地図を完成でき宝探しに進めるチームとそうでないチームが生まれた。ここでは、それぞれチームメンバーに与えられた地図の情報が違うため、しっかりと自分の意思を伝えながらも仲間の発言に注意しながら協調することも求められた。チーム内のコミュニケーション・プロセスの課題や個人個人のコミュニケーションの仕方に焦点が当てられている。さらに、宝を探す際に障がい（目が見えない、耳が聞こえない、歩くのが困難）を経験することができ、あらゆる人が暮らしやすい社会を考える次のミッションへの布石も兼ねている。



ワーク②：街づくり

ユニバーサル・デザインの考え方に基づいて、「文化・言語・国籍の違い、老若男女といった差異、障害・能力の如何を問わずに利用することができるような街とは？」を各チームがデザインし、その目的とともに発表した。



ハンガーバンケット

ハンガーバンケットでは、各チームで食べられる食事の量を変えることによって、世界の現状を実際に体験した。



現状理解ワーク

参加者は、この現状理解ワークで初めて世界の現状を疑似体験したことや、実際の世界の現状を知ることができる。今回は、国際問題としても取り上げられる「貧困」の問題と日本における「貧困」に関する問題を学生スタッフのレクチャーをもとに参加者全員で考えた。



ワーク③：ワールドカフェ

ワールドカフェでは、前日のワーク、レクチャーでの自らの気づきや理解、過去の知識や自らの価値観を踏まえて、以下の4つのテーマについてグループで討議し、発表した。テーマ1: 貧困の負の連鎖を止めるためには テーマ2: 日本の幸福度を上げるためには テーマ3: 皆が食べることができて、食品ロスをなくすためには テーマ4: あらゆる格差をなくすためには



ワーク⑤：「平和に必要なリーダーシップとは」プレゼンテーション
 最終プレゼンテーションとして、「世界が平和になるために必要なリーダーシップ」をチームとしてまとめ、全員の前で発表した。



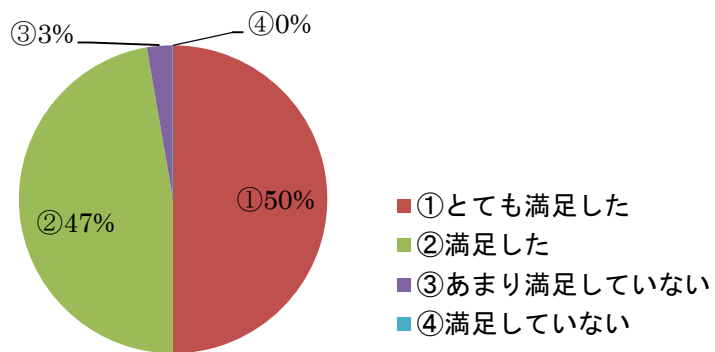
ワーク⑤：巨大パズル (PEACEのPIECE)

これまでの全グループワークの学びの実践の場として、参加者 38 名全員によるワーク。事前に学生スタッフが作成していた巨大な世界地図 (9m×16m) を模したパズルのピースを参加者全員の協力によってつなげ合わせた。小グループから大きなグループでの活動になることにより、いかに周りを巻き込みながら課題達成を目指すかが求められた。非常に難しかったが、全員で完成させることに成功。

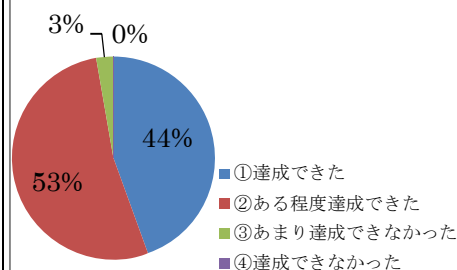


プログラムの
 成果

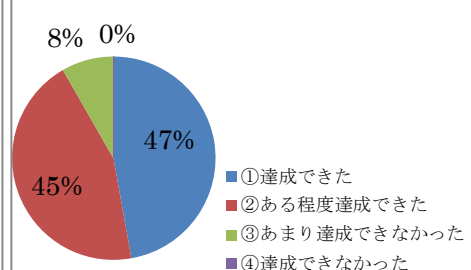
研修プログラムに対する満足度 (n=36)



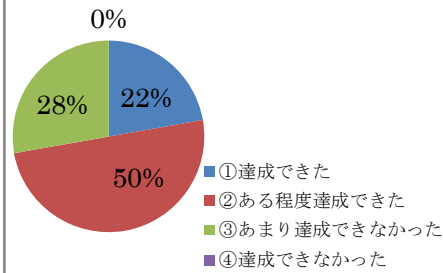
自らの意思を積極的に表現することができる



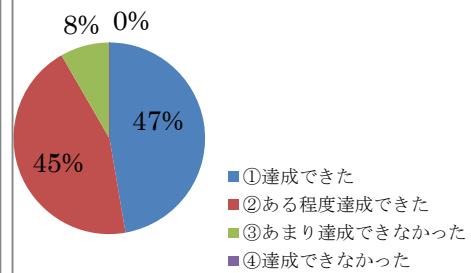
相手の立場に立ち、他者の意見を受け入れることができる



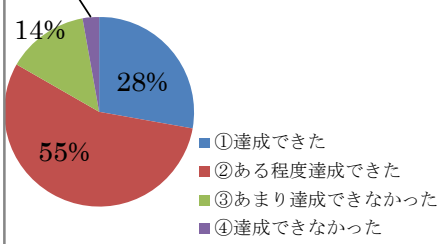
周りを巻き込むような言動をとることができる



自らの役割を理解することができる



物事を批評的にとらえることができる



【研修プログラムを通して得られた学び】

- ・リーダーとなる人だけがリーダーシップをとるのではなくリーダー以外の人の役割をしながら私も自身のリーダーシップを発揮したいと思えた
- ・振り返りの大切さ。一人でもだし大人数でも。他の人からの意見を聴くことは大事だなと感じた
- ・チームでやることの意味、難しさ、大切さ、楽しさを再確認することができました。自分ができること、できないことも周りの人に言うことで素直に受け止めることができ、素直な気持ちで自分を受け入れることができました
- ・グループワークを通じて一番大切だと感じたのは、聞くことと自分の意見を周りに発信していくことです。相手の意見を聞き尊重することで、たくさんのアイデアが生まれてくるし、相手にとっても率直な意見を言うことができる。また、今までは自らの考えを他の人になかなかいうことはできなかったが、今回の研修で自分の言いたいことを相手にしっかりとはっきり言うことの大切さがよく分かった
- ・チームで一つの目標に向かって皆ですることによって、お互いの悪いところを見て、”振り返る”ということをすることによって、またお互いをさらけ出すことによって、普段生活を何気なくしているときには得ることのできないものをたくさん得ることができました
- ・ぶつかった壁から逃げそうだったことに気付いた。本音をぶついたりすることの大事さとかも改めて思った。普段から言わないから、自分では気づきにくいけど、しんどくなることが多いから意識して思ったことを言っていきたい
- ・自分の意見を相手に本音でぶつけることの大切さを学ぶことができた
- ・研修を通して、相手の立場になって考えを受け入れることの大切さや、また話している人の目をちゃんと見て話を聞くことの大切さを知りました。自分を成長させることにつながって良かったです
- ・「人の話を聞く」「相手の立場になって考える」ということはなぜ必要なのかという疑問の答えが分かった。それは「良い話を聞きたい」「より良

	<p>いものにしたい」という欲を叶えるため、人を尊重するためだったんだなという自分なりの答えです</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の人の声を聴くということの意味と重要性を知ることができた ・自分自身の良いところや改善すべきところを知ることができた ・いつもと違う切り口から平和について考えることができた ・新しい人との意見交換によって新しい意見が生まれるということ <p>【プログラムに対する意見】</p> <p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りで、スタッフさんが真剣に向き合ってくれて、本音で話をする ことができた (9名) ・全てにおいてクオリティが高かった。1日目夜のプレゼンのクオリティが 特に素晴らしかった ・自分自身の成長+班でどのようにして活動していくか、またそこに平和と いうものを取り入れて活動していく奥深さというものを体験できた ・たっぷり時間をかけて振り返りをする事で、自らの課題や平和に対 する考え方を見つけることができた点 ・チーム活動をすることによってお互いを高め合えるのが良いと思いま した。”振り返り”の時間がとても大切なものだと思います ・ごはんが美味しくて、部屋お風呂も良かった ・携帯を使えなくするのは全員することに集中できるし使えないからこそ 話そうともしている人もいたと思う。 ・全て参加者に任せることで、自己の理解を深めることができた <p>○改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の班の人とコミュニケーションを取る機会がもっとほしかった (5名) ・もう少しハンガーバンケットの前に詳しい説明がほしかった (3名) ・携帯を回収することはもう少し早めに伝えてほしかった (4名) ・事前にもう少し情報がほしい ・スタッフの説明不足がちょこちょこあった ・平和に関する説明が局所的に思えるところがあった ・指定された部屋以外で寝る人もいて、友達とずっと一緒みたいな人もい たから、その人にとってそれがもったいないなと気になった ・日数が足りなかったと思う <div data-bbox="493 1377 1342 1890" data-label="Image"> </div>
<p>報告者</p>	<p>京都外国語大学 外国語学部 岸岡 洋介</p>

UNGL 事業報告書

提出日：平成 28 年 3 月 14 日

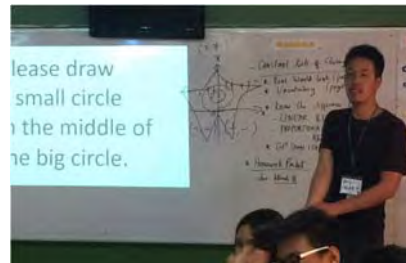
プログラム名	Intermediate Program リーダーシップ・チャレンジ in サイパン																																																											
実施日	平成 28 年 3 月 5 日（土）～3 月 12 日（土）																																																											
実施先	サイパン公立学校機構（PSS）管轄の小・中学校																																																											
参加者	<table border="1" data-bbox="443 633 1337 1171"> <thead> <tr> <th>大学名</th> <th>教職員</th> <th>学生スタッフ</th> <th>学生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛媛大学</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>香川大学</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>山口大学</td> <td>1</td> <td></td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>佐賀大学</td> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>京都外国語大学・短期大学</td> <td>2</td> <td></td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>京都文教大学</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>追手門学院大学</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>松山大学</td> <td>1</td> <td></td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>広島経済大学</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>熊本学園大学</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>摂南大学</td> <td>1</td> <td></td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>梅光学院大学（視察）</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12</td> <td>3</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table>				大学名	教職員	学生スタッフ	学生	愛媛大学	1		1	香川大学	1		1	山口大学	1		4	佐賀大学	1		2	京都外国語大学・短期大学	2		17	京都文教大学	1	2	5	追手門学院大学	1	1	2	松山大学	1		4	広島経済大学	1		1	熊本学園大学			1	摂南大学	1		3	梅光学院大学（視察）	1			合計	12	3	41
大学名	教職員	学生スタッフ	学生																																																									
愛媛大学	1		1																																																									
香川大学	1		1																																																									
山口大学	1		4																																																									
佐賀大学	1		2																																																									
京都外国語大学・短期大学	2		17																																																									
京都文教大学	1	2	5																																																									
追手門学院大学	1	1	2																																																									
松山大学	1		4																																																									
広島経済大学	1		1																																																									
熊本学園大学			1																																																									
摂南大学	1		3																																																									
梅光学院大学（視察）	1																																																											
合計	12	3	41																																																									
研修の目的 および 研修の概要	<p>今回、通算 4 回目の開催となる「リーダーシップ・チャレンジ in サイパン」は、CNMI Public School System（北マリアナ諸島・サイパン公立学校機構（PSS））の協力のもとで実施する学生リーダーシップ養成研修です。Intermediate Program の目的は、価値観・文化・言語的背景の異なる組織での共同活動を通じて、リーダーシップに関するスキル・知識・態度を身につけることにあります。</p> <p>特に本研修では、サイパン公立学校機構（PSS）管轄の公立小・中学校 11 校での教育実践や日本文化紹介企画の共同実施、現地教職員宅へのホームステイ経験を通じて、参加学生が自律性や協調性、他者への配慮や異文化理解等、リーダーに求められる態度や能力を伸長させる様子が観察された。</p>																																																											
プログラムの 具体的な内容・ 実施日程	<p>1. スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="469 1671 1362 1995"> <thead> <tr> <th></th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>宿泊先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3月5日 Sat</td> <td></td> <td>13:30 集合（ガラパン小学校、Orchid St Garapan, Saipan） 14:00～ 開講式（ガラパン小学校、Orchid St Garapan, Saipan） 16:00～ サイパン公立学校機構（PSS）歓迎レセプション</td> <td>ホームステイ（各小・中学校の教職員宅）</td> </tr> <tr> <td>3月6日 Sun</td> <td colspan="2">ホストファミリーとの交流</td> <td>ホームステイ（各小・中学校の教職員宅）</td> </tr> </tbody> </table>					午前	午後	宿泊先	3月5日 Sat		13:30 集合（ガラパン小学校、Orchid St Garapan, Saipan） 14:00～ 開講式（ガラパン小学校、Orchid St Garapan, Saipan） 16:00～ サイパン公立学校機構（PSS）歓迎レセプション	ホームステイ（各小・中学校の教職員宅）	3月6日 Sun	ホストファミリーとの交流		ホームステイ（各小・中学校の教職員宅）																																												
	午前	午後	宿泊先																																																									
3月5日 Sat		13:30 集合（ガラパン小学校、Orchid St Garapan, Saipan） 14:00～ 開講式（ガラパン小学校、Orchid St Garapan, Saipan） 16:00～ サイパン公立学校機構（PSS）歓迎レセプション	ホームステイ（各小・中学校の教職員宅）																																																									
3月6日 Sun	ホストファミリーとの交流		ホームステイ（各小・中学校の教職員宅）																																																									

3月7日	Mon	7:45～ 授業実践・アシスタント	13:00～ 授業実践・アシスタント 14:00～ 振り返り ジャパン・フェスティバル準備	ホームステイ(各小・中学校の教職員宅)
3月8日	Tue	7:45～ 授業実践・アシスタント	13:00～ 授業実践・アシスタント 14:00～ 振り返り ジャパン・フェスティバル準備	ホームステイ(各小・中学校の教職員宅)
3月9日	Wed	7:45～ サイパン島実地研修	13:00～ ジャパン・フェスティバル準備 16:00～18:00 現地の若者とのスポーツ交流(サッカー)	ホームステイ(各小・中学校の教職員宅)
3月10日	Thu	7:45～ 授業実践・アシスタント	13:00～ 授業実践・アシスタント 14:00～ ジャパン・フェスティバル準備	ホームステイ(各小・中学校の教職員宅)
3月11日	Fri	7:45～ 授業実践・アシスタント	13:00～ ジャパン・フェスティバル準備 14:00～ ジャパン・フェスティバル	ホームステイ(各小・中学校の教職員宅) ※ホームステイ最後の夜は、ホストの家族に日本料理を作り、おもてなしをすることができる。
3月12日	Sat	起床後～10:00 ホームステイ先の掃除と御礼	13:00～ 研修振り返り(カノアリゾート) 18:00～21:00 クロージングパーティー (カノアリゾート)	各自手配した宿泊施設

2. 主立った取組内容

◆小中学校での教育実践

日本で準備した「授業計画書」に基づき、現地の小、中学生へ向けて授業を行った。単に日本文化の紹介にとどまらず、数学や歴史に関する豊かな学びを促進するような授業を展開したクラスもあった。



◆学生同士でのピア・リフレクション及び教職員・学生スタッフからのフィードバック

毎日、活動の最後には、教職員・学生スタッフのファシリテーションのもと、1日の取り組みを学生同士で振り返り、次の日への改善や新たな目標の設定等を行った。

◆ジャパン・フェスティバル

各学校での研修最終日には、1週間の感謝を込めて全校生徒を対象とした日本文化紹介企画「ジャパン・フェスティバル」を企画・実施した。日本に関する知識を問うクイズ企画や、日本の伝統的な遊び・舞踊等を現地の生徒とともに楽しむ様子がどの学校でも観察された。また、今回は昨年夏に台風による被害を被った現地生徒たちにエールを送る内容も多く見られた。



◆現地教職員宅でのホームステイ

研修期間中、参加学生は現地教職員宅へ分宿し、そこで先生方とのコミュニケーションをとったり、授業へのアドバイスを受けたり等により、学びを深めた。



3. サイパン台風被害に対する支援活動について

平成 27 年 8 月、台風 13 号の直撃により、サイパン島の小中学校や生徒・教員たちの住居は甚大な被害を受けました。これを受け、UNGL では義援金を送るべく連携各校において募金活動を実施しました。本研修冒頭の開会式にて、サイパン公立学校機構(CNMI Public School System)コミッショナー Rita A. Sablan 女史に義援金 (1,450 ドル) と折り鶴等を渡すことができ、その様子は現地の新聞 "Mariana's Variety" にも掲載されました。教育相からはその後、連携各校に感謝状が送られました。





(写真右：PSS コミッショナーRita A. Sablan 女史)



なお、連携各校からの義捐金額は以下のとおりでした。

(単位:円)

大学名	金額
シイノ コウヘイさん	1,000
広島経済大学	36,613
山口大学	60,304
愛知みずほ大学	20,980
京都外国語大学	16,930
松山大学	10,555
愛媛大学	23,816
合計	170,198

**プログラムの
成果**

初めての試みとして、研修の事前・事後に「リーダーシップに関する自己評価」及び研修時に同じチームで活動した他者からの評価を実施しました。本データを参加学生の振り返りに活用していくとともに、今後、データを蓄積して傾向を分析していく予定です。

報告者

愛媛大学教育・学生支援機構 村田晋也

UNGL事業報告書

提出日：平成28年4月26日

プログラム名	Intermediate Program リーダーシップ・チャレンジ in 韓国																														
実施日	平成28年3月27日（月）～30日（水）																														
実施先	韓国・南ソウル大学他																														
参加者	<table border="1"> <thead> <tr> <th>大学名</th> <th>教職員</th> <th>学生スタッフ</th> <th>学生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都外国語大学・短期大学</td> <td>1</td> <td></td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>京都光華女子大学</td> <td>1</td> <td></td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>広島経済大学</td> <td>1</td> <td></td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>愛媛大学</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>山口大学</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5</td> <td></td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table>			大学名	教職員	学生スタッフ	学生	京都外国語大学・短期大学	1		3	京都光華女子大学	1		4	広島経済大学	1		3	愛媛大学	1		1	山口大学	1			合計	5		11
大学名	教職員	学生スタッフ	学生																												
京都外国語大学・短期大学	1		3																												
京都光華女子大学	1		4																												
広島経済大学	1		3																												
愛媛大学	1		1																												
山口大学	1																														
合計	5		11																												
研修の目的 および 研修の概要	<p>Intermediate Program として開講する本研修は、価値観・立場・文化・言語的背景などが異なる組織での協働活動を通して。リーダーシップに関するスキル・知識・態度を身につけることを目的としている。特に本研修では、日本語を学ぶ韓国の学生と共に文化や道徳、習慣等につまわるセミナーを行い、また、グループワークやディスカッションを通して、異なる背景を持つメンバーとのコミュニケーションや、その中でのリーダーシップのあり方について学ぶことをねらいとして実施した。</p>																														
プログラムの 到達目標	<p>(1) 研修開催国の歴史・文化・習慣等を尊重し、それに沿った適切な言動ができる</p> <p>(2) 研修開催大学の学生が日本に関するリアルな知識・情報を習得できる効果的なセミナーを実施できる</p> <p>(3) 文化・習慣的背景の異なるメンバーと協力してグループワークやフィールドワークに取り組める</p> <p>(4) 複数メンバーで構成される組織における効果的なリーダーシップのあり方についてその概要を説明できる</p> <p>*本研修で身につけることができる能力等について記してください。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 自己受容</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 自己成長</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 他者受容</td> <td><input type="checkbox"/> 他者成長</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 主体性</td> <td><input type="checkbox"/> 役割認識</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> プレゼン力</td> <td><input type="checkbox"/> 統率力</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 対話促進力</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 規律性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 順応性</td> <td><input type="checkbox"/> ストレス管理力</td> </tr> </tbody> </table>			<input type="checkbox"/> 自己受容	<input checked="" type="checkbox"/> 自己成長	<input checked="" type="checkbox"/> 他者受容	<input type="checkbox"/> 他者成長	<input checked="" type="checkbox"/> 主体性	<input type="checkbox"/> 役割認識	<input checked="" type="checkbox"/> プレゼン力	<input type="checkbox"/> 統率力	<input checked="" type="checkbox"/> 対話促進力	<input checked="" type="checkbox"/> 規律性	<input checked="" type="checkbox"/> 順応性	<input type="checkbox"/> ストレス管理力																
<input type="checkbox"/> 自己受容	<input checked="" type="checkbox"/> 自己成長	<input checked="" type="checkbox"/> 他者受容	<input type="checkbox"/> 他者成長																												
<input checked="" type="checkbox"/> 主体性	<input type="checkbox"/> 役割認識	<input checked="" type="checkbox"/> プレゼン力	<input type="checkbox"/> 統率力																												
<input checked="" type="checkbox"/> 対話促進力	<input checked="" type="checkbox"/> 規律性	<input checked="" type="checkbox"/> 順応性	<input type="checkbox"/> ストレス管理力																												
プログラムの 具体的な内容・ 実施日程	<p>(MS 明朝、英数字は Century 半角、10.5pt)</p> <p>1. スケジュール</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>平成28年 3月27日 (日)</td> <td>20:00 仁川空港 集合 (バス内でアイスブレイク) 22:00 南ソウル大学 到着</td> <td><宿泊先> 南ソウル大学 ゲストハウス</td> </tr> <tr> <td>平成28年 3月28日 (月)</td> <td>9:00-12:00 市内研修 ① 三星イノベーション・ミュージアム ② 韓国民俗村 見学</td> <td><宿泊先> 南ソウル大学 ゲストハウス</td> </tr> </tbody> </table>			平成28年 3月27日 (日)	20:00 仁川空港 集合 (バス内でアイスブレイク) 22:00 南ソウル大学 到着	<宿泊先> 南ソウル大学 ゲストハウス	平成28年 3月28日 (月)	9:00-12:00 市内研修 ① 三星イノベーション・ミュージアム ② 韓国民俗村 見学	<宿泊先> 南ソウル大学 ゲストハウス																						
平成28年 3月27日 (日)	20:00 仁川空港 集合 (バス内でアイスブレイク) 22:00 南ソウル大学 到着	<宿泊先> 南ソウル大学 ゲストハウス																													
平成28年 3月28日 (月)	9:00-12:00 市内研修 ① 三星イノベーション・ミュージアム ② 韓国民俗村 見学	<宿泊先> 南ソウル大学 ゲストハウス																													

		12:30-13:30 昼食 14:00-18:50 グループ・セミナー ① 京都光華女子大学 ② 京都外国語・短期大学 ③ 広島経済大学 ④ 愛媛大学 ⑤ 全大学共同セミナー 19:00-21:00 夕食・懇親会	
平成 28 年 3 月 29 日 (火)	9:00～ ソウル市内にてフィールドワーク w/z 南ソウル大学生 ① 西大門刑務所歴史館 ② 韓国市民の暮らし視察（市場探訪） ③ 韓国の歴史学習 19:30 ハイソウル・ユースホステル集合 20:00～ グループごとに課題作成	<宿泊先> ハイソウル・ ユースホステル	
平成 28 年 3 月 30 日 (水)	9:00-10:30 グループ課題の発表・報告会 10:30-12:30 全体リフレクション 13:00 ハイソウル YH にて解散		

2. 主立った取組内容

◆市内研修①三星イノベーション・ミュージアム

韓国経済を牽引するリーダー企業「三星（サムスン）」のミュージアムを視察見学した。学生たちは、電気産業の歴史から最先端の電子機器に至るまでエレクトリック製品の歴史的進展と韓国経済の発展との関わりについて思い巡らすことができた。



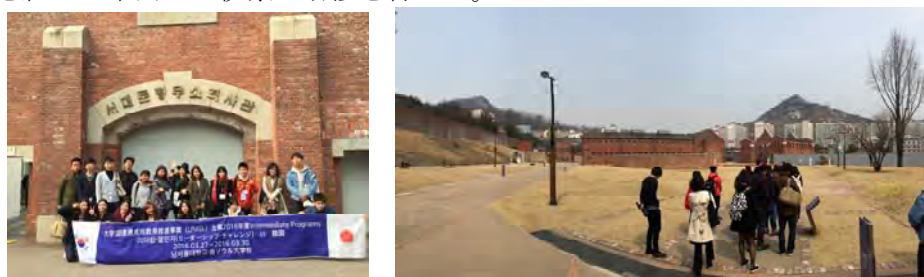
◆グループ・セミナー

日本にて各大学が事前に準備した4つのセミナーと、全日本人学生が協力して作成した1つのセミナーを50名ほどの韓国学生を対象に開講した。日本の舞踊をテーマにしたもの、大学生の日常生活を題材にしたもの、ことわざや言葉遊びをネタにしたものから、トイレに見る文化比較まで多彩なセミナーが出揃い、出席した韓国学生（日本語学科所属）らは興味を持って学ぶことができた。セミナーを実施した日本人学生は、互いに協力し合うことの重要性や多人数を相手にしたリーダーシップのあり方について実践的に学ぶことができた。



◆市内フィールドワーク

日韓の歴史を語る上で参考となる歴史遺産として「西大門刑務所歴史館」を見学した後、韓国的一般市民の生活に迫る市場の見学に赴いた。参加学生は所属大学をシャッフルされた4つのチームに分かれ、韓国学生とグループを組んで市内にて視察・研修を行った。



◆課題・研修成果報告会

グループ・セミナー、フィールドワークその他、本研修における活動から得た学びについてチームごとに報告する場を設けた。結果として、教職員の予想を超える「リーダーシップ」に関する学びの深化が見られた。



プログラムの 成果	<p>プログラム終了後に実施したアンケートの結果について以下に記載する。</p>														
	<p>1. 参加学生の学年</p>														
	<table border="1" data-bbox="893 313 1085 448"> <tr><td>1回生</td><td>3</td><td>33.3%</td></tr> <tr><td>2回生</td><td>4</td><td>44.4%</td></tr> <tr><td>3回生</td><td>1</td><td>11.1%</td></tr> <tr><td>4回生～</td><td>1</td><td>11.1%</td></tr> </table>	1回生	3	33.3%	2回生	4	44.4%	3回生	1	11.1%	4回生～	1	11.1%		
	1回生	3	33.3%												
	2回生	4	44.4%												
	3回生	1	11.1%												
4回生～	1	11.1%													
<p>2. 研修全体の満足度</p>															
<p>本研修は全体として満足のいくものでしたか？</p> <table border="1" data-bbox="893 560 1197 716"> <tr><td>とても満足した</td><td>4</td><td>44.4%</td></tr> <tr><td>満足した</td><td>5</td><td>55.6%</td></tr> <tr><td>どちらとも言えない</td><td>0</td><td>0%</td></tr> <tr><td>あまり満足できなかった</td><td>0</td><td>0%</td></tr> <tr><td>全く満足できなかった</td><td>0</td><td>0%</td></tr> </table>	とても満足した	4	44.4%	満足した	5	55.6%	どちらとも言えない	0	0%	あまり満足できなかった	0	0%	全く満足できなかった	0	0%
とても満足した	4	44.4%													
満足した	5	55.6%													
どちらとも言えない	0	0%													
あまり満足できなかった	0	0%													
全く満足できなかった	0	0%													
<p>3. リーダーシップへの影響</p>															
<p>本研修は、あなたの「リーダーシップ」に関する見方・考え方に何らかの影響や変化をもたらしましたか？</p> <table border="1" data-bbox="893 851 1197 1008"> <tr><td>大きく影響した</td><td>4</td><td>44.4%</td></tr> <tr><td>影響した</td><td>4</td><td>44.4%</td></tr> <tr><td>どちらとも言えない</td><td>1</td><td>11.1%</td></tr> <tr><td>あまり影響しなかった</td><td>0</td><td>0%</td></tr> <tr><td>全く影響しなかった</td><td>0</td><td>0%</td></tr> </table>	大きく影響した	4	44.4%	影響した	4	44.4%	どちらとも言えない	1	11.1%	あまり影響しなかった	0	0%	全く影響しなかった	0	0%
大きく影響した	4	44.4%													
影響した	4	44.4%													
どちらとも言えない	1	11.1%													
あまり影響しなかった	0	0%													
全く影響しなかった	0	0%													
<p>4. 振り返りの効果について</p>															
<p>研修中に行った振り返り（リフレクション）の時間は、あなたの「リーダーシップ」を養成・伸長させる上で役に立ったと感じますか？</p> <table border="1" data-bbox="893 1120 1085 1276"> <tr><td>とても役に立った</td><td>4</td><td>44.4%</td></tr> <tr><td>役に立った</td><td>5</td><td>55.6%</td></tr> <tr><td>どちらとも言えない</td><td>0</td><td>0%</td></tr> <tr><td>あまり役に立たなかった</td><td>0</td><td>0%</td></tr> <tr><td>全く役に立たなかった</td><td>0</td><td>0%</td></tr> </table>	とても役に立った	4	44.4%	役に立った	5	55.6%	どちらとも言えない	0	0%	あまり役に立たなかった	0	0%	全く役に立たなかった	0	0%
とても役に立った	4	44.4%													
役に立った	5	55.6%													
どちらとも言えない	0	0%													
あまり役に立たなかった	0	0%													
全く役に立たなかった	0	0%													
<p>5. 事前・事後研修について</p>															
<p>教員による事前・事後研修は、あなたの「リーダーシップ」を養成・伸長させる上で役に立ったと思いますか？</p> <table border="1" data-bbox="893 1388 1197 1545"> <tr><td>とても役に立った</td><td>2</td><td>22.2%</td></tr> <tr><td>役に立った</td><td>7</td><td>77.8%</td></tr> <tr><td>どちらとも言えない</td><td>0</td><td>0%</td></tr> <tr><td>あまり役に立たなかった</td><td>0</td><td>0%</td></tr> <tr><td>全く役に立たなかった</td><td>0</td><td>0%</td></tr> </table>	とても役に立った	2	22.2%	役に立った	7	77.8%	どちらとも言えない	0	0%	あまり役に立たなかった	0	0%	全く役に立たなかった	0	0%
とても役に立った	2	22.2%													
役に立った	7	77.8%													
どちらとも言えない	0	0%													
あまり役に立たなかった	0	0%													
全く役に立たなかった	0	0%													
<p>6. 今後の波及について</p>															
<p>今後、同様の研修があれば友人や後輩などに参加を勧めたいと思いますか？</p> <table border="1" data-bbox="893 1680 1197 1792"> <tr><td>是非とも勧めたい</td><td>6</td><td>66.7%</td></tr> <tr><td>どちらとも言えない</td><td>3</td><td>33.3%</td></tr> <tr><td>勧めたくない</td><td>0</td><td>0%</td></tr> </table>	是非とも勧めたい	6	66.7%	どちらとも言えない	3	33.3%	勧めたくない	0	0%						
是非とも勧めたい	6	66.7%													
どちらとも言えない	3	33.3%													
勧めたくない	0	0%													
報告者	愛媛大学教育・学生支援機構 村田晋也														

UNGL事業報告書

提出日：平成27年9月7日

プログラム名	Advanced Program リーダーシップ・チャレンジ in 台湾			
実施日	平成27年7月6日（月）～11日（土）			
実施先	国立高雄第一科技大学（台湾）			
参加者	大学名	教職員	学生スタッフ	学生
	愛媛大学	1		5
	京都外国語大学			1
	九州国際大学			1
	合計	1		7
研修の目的 および 研修の概要	UNGL Advanced Program として実施した本研修は、多国間での異文化研修、国際カンファレンス等での発表・討議・交流を通してリーダーシップ（スキル・知識・態度）を身につけることを目的としていた。特に、本プログラムでは、複数国（台湾・タイ・日本ほか）の学生が協働して多様なグループワークを行うことにより、国際的に異なる背景を持ったメンバー間でのリーダーシップのあり方、実践的な英語でのコミュニケーションスキルなどを養うことをねらいとしたものであった。			
プログラムの 到達目標	<ol style="list-style-type: none"> (1) 国際化する現代社会において必須のリーダーシップに関する知識・スキル・態度を体得する。 (2) グローバル人材に求められるコミュニケーション能力や国際的理解を伸ばさせる。 (3) 文化・歴史的背景の異なるメンバーとの協働、それらのメンバー間において有用なリーダーシップのあり方について学ぶ。 			

プログラムの 具体的な内 容・ 実施日程	(MS 明朝、英数字は Century 半角、10.5pt)			
	1. スケジュール			
	日程	時間	内容	場所・備考
	7月5日 (日)		高雄国際空港(台湾) 到着 事前ミーティング	
	7月6日 (月)	7:30-8:30 9:10-10:00 10:10-12:00 12:00-13:30 13:30-15:20 15:30-17:20 17:30-19:00 19:00-22:00	【朝食】 オープニング・セレモニー アイスブレイク 【昼食】 チームビルディング 学生セッション(タイ学生担当) 【夕食】 ウェルカムナイト(各国文化紹介)	
	7月7日 (火)	7:30-8:30 9:10-12:00 12:00-13:30 13:30-15:20 15:30-17:20 17:30-19:00 19:00-22:00	【朝食】 模擬会議・討論の準備 【昼食】 リーダーシップ養成ワークショップ 学生セッション(台湾学生担当) 【夕食】 討論と模擬会議の準備	
	7月8日 (水)	7:30-8:30 9:10-12:00 12:00-13:30 13:30-16:20 16:30-17:20 17:30-19:00 19:00-22:00	【朝食】 模擬会議 【昼食】 社会問題に関する討論 屋外でのリーダーシップ養成研修 【夕食】 地域でのサービスラーニングの準備	
	7月9日 (木)	7:30-8:30 9:10-12:00 12:00-13:30 13:30-17:20 17:30-	【朝食】 地域でのサービスラーニング 【昼食】 地域でのサービスラーニング 【夕食】	
	7月10日 (金)	7:30-8:30 9:10-12:00 12:00-13:30 13:30-17:20 17:30-19:00 19:00-22:00	【朝食】 フィールド研修(台湾文化・歴史公園) 【昼食】 フィールド研修(旗津) 【夕食】 フェアウェル・パーティ	
	7月11日 (土)	7:30-8:30 9:10-12:00 12:00-13:30 13:30-15:20 15:30	【朝食】 リフレクション 【昼食】 クロージングセレモニー ・証明書授与 ・写真撮影 終了	

2. 主立った取組内容

「模擬会議 (Simulated meeting)」において、参加学生たちは実社会に現存するテーマ (ex: 伝染病の蔓延に国家として如何様に対処するか等) について、仮想の内閣を形成し、その具体的な解決方法ないし対処の仕方を考えるべく、活発に意見を交換した。当該会議は全て出席者の共通言語である英語で行われ、国際的なコミュニケーション能力を養うことの重要性を参加者に認識させるものとなった。

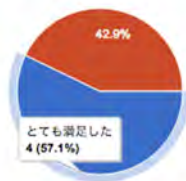


「社会問題に関する討論 (Discussion about social issues)」では、教育環境や都市環境等をテーマに、英語を用いたディベートにチャレンジした。これに先立って、各国から参加した学生たちは幾つかのグループに分けられ、十分な事前調査を行うよう求められた。ディスカッションとは異なり、持論を明確に主張し、相手の意見に反論し、聞き手を説得するディベートの方法について学ぶことができた。



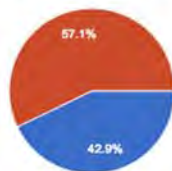
プログラムの成果

本研修は全体として満足のいくものでしたか？

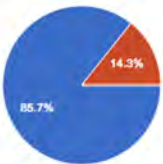
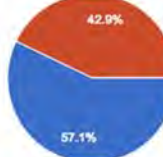


とても満足した	4	57.1%
満足した	3	42.9%
どちらとも言えない	0	0%
あまり満足できなかった	0	0%
全く満足できなかった	0	0%

本研修は、あなたの「リーダーシップ」に関する見方・考え方に何らかの影響や変化をもたらしましたか？



大きく影響した	3	42.9%
影響した	4	57.1%
どちらとも言えない	0	0%
あまり影響しなかった	0	0%
全く影響しなかった	0	0%

	<p>研修中、毎晩行ったリフレクションは、あなたの「リーダーシップ」を養成・伸長させる上で役に立ったと感じますか？</p>  <table border="1" data-bbox="837 235 1109 392"> <tbody> <tr> <td>とても役に立った</td> <td>6</td> <td>85.7%</td> </tr> <tr> <td>役に立った</td> <td>1</td> <td>14.3%</td> </tr> <tr> <td>どちらとも言えない</td> <td>0</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>あまり役に立たなかった</td> <td>0</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>全く役に立たなかった</td> <td>0</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>教員による事前・事後研修は、あなたの「リーダーシップ」を養成・伸長させる上で役に立ったと思いますか？</p>  <table border="1" data-bbox="861 481 1157 638"> <tbody> <tr> <td>とても役に立った</td> <td>4</td> <td>57.1%</td> </tr> <tr> <td>役に立った</td> <td>3</td> <td>42.9%</td> </tr> <tr> <td>どちらとも言えない</td> <td>0</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>あまり役に立たなかった</td> <td>0</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>全く役に立たなかった</td> <td>0</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	とても役に立った	6	85.7%	役に立った	1	14.3%	どちらとも言えない	0	0%	あまり役に立たなかった	0	0%	全く役に立たなかった	0	0%	とても役に立った	4	57.1%	役に立った	3	42.9%	どちらとも言えない	0	0%	あまり役に立たなかった	0	0%	全く役に立たなかった	0	0%
とても役に立った	6	85.7%																													
役に立った	1	14.3%																													
どちらとも言えない	0	0%																													
あまり役に立たなかった	0	0%																													
全く役に立たなかった	0	0%																													
とても役に立った	4	57.1%																													
役に立った	3	42.9%																													
どちらとも言えない	0	0%																													
あまり役に立たなかった	0	0%																													
全く役に立たなかった	0	0%																													
報告者	愛媛大学教育・学生支援機構 村田 晋也																														